

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年 2月 27日

①はい ②どちらともいえない ③いいえ ④わからない

事業所名: 児童デイサービスみかん田能

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	全体で学習や制作を行う部屋と十分な活動ができる活動室、個別課題を行う部屋が1部屋あります。	①はい 15 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 1	現在のスペースを確保しつつ必要があれば随時工夫してスペースの確保を行っていきます。
	2	職員の適切な配置	保育士、児童指導員、管理者等の配置及び児童2名に対し職員1名を配置	①はい 13 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 3	基本の職員体制は崩さず、活動内容により職員の配置を考慮していきます。また年1回職員紹介の発行を行っていきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	子どもたちの目が疲れにくい壁紙の色に変化を持たせています。学習室は集中力が上がるように水色にしています。また、視覚支援用いた伝達を行っています。	①はい 13 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 3	視覚支援をベースとしていますが、必要に応じて整備していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	食前、食後等は机をアルコール消毒を行い、支援終了時に、ハイターで床拭きを行い、おもちゃはアルコール消毒を行っています。週末はおもちゃを洗っています。	①はい 13 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 3	今後も継続して行き、必要であれば随時掃除の見直しを行うようにしていく。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月店舗内会議を開催し、振り返り等を話し合い業務改善を図り、議事録を職員全体に発信・共有を行っている。また、支援会議も付随して月一回おこなっている	/	今後も継続して行く。会議へ出席ができない職員も参加ができる体制を整えていけるようにしていきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	系列店舗や役員による評価を踏まえ必要な部分の改善を随時行っている。	/	系列店舗以外にも評価をいただき、改善が必要な部分は改善していきます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	店舗内での研修機会はないのだが、会社主催の研修は都度参加できるよう機会を確保している。また、外部研修の機会があれば案内を随時行っている。	/	今後も資質向上を図るため、研修の機会を発信していきます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に1度面談を行い保護者様ニーズ及びお客様の現在の発達段階を踏まえた上での作成をしています。	①はい 18 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 0	作成に当たり発達段階やニーズ等に合わせた反映していますが、伝わりやすいようにお伝えしていきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別での取り組みと集団の中での取り組みを決め、組み合わせが可能な部分は組み合わせで作成しています。		今後も、継続しておこなっていく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	本人支援における5領域を明確にし、支援の方向性やをどのような方法を用いて支援を行うなどを具体的に記入しています。	①はい 13 ②どちらともいえない 2 ③いいえ 0 ④わからない 1	今後も、継続して行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別、集団での支援は計画に沿って行われています。また、職員全体で把握できるように計画の共有を行い、円滑に支援を実施できるようにしている。	①はい 14 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 2	活動の報告を行う際に、児童の支援計画に沿ったねらいで行っていることを、お伝えしていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	プログラムは曜日毎に設定しており、支援会議にて活動の方向性などを決めている。内容は各担当者が考えています。		活動担当以外にも意見がしやすい環境を整え全員がプログラムの立案に関われるようにしていく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は、心理士の先生によるSSTや運動療育などをメインに行っており、休日や長期休暇では、お出かけや公園遊びなどを実施しています。	①はい 16 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	イベント等が土曜日に実施をしがちなので平日にも実施できるように工夫していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	曜日ごとに基本のプログラムは決めさせていただいていますが、月1回の支援会議にて、プログラムの見直し等を行いプログラムが固定化されないようにしております。		今後も、支援会議を元にプログラムを決め固定化されないように努める。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に業務報告の時間は取っていないが、前日のシフトに業務連絡も付随しておこなっています。		今後も、前日に全体発信を行う。また、当日も業務連絡ができる時間を確保していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後のミーティングとしては行っていないが、支援後に職員間で話す機会を設け、必要であれば全体に発信を行っている。		今後も継続して行う。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の支援記録にプラス評価ファイルを作成し記録の徹底を行っています。評価ファイルを元に会議を行い支援の改善も行っています。		今後も継続して行う。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1度面談を行い面談結果を踏まえ計画の見直しを行っています。また、児童の様子により随時見直しをおこなっている。		今後も継続して行い、必要があれば随時モニタリングを行い、計画の見直しを行う。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	参加要請があれば、参加している。また、必要性を感じた場合は、相談支援事業所へ担当者会議の要請を行っている。	今後とも要請があれば参加し、必要であれば会議の開催を要請いたします。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし	該当なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし	該当なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	該当なし。	該当なし
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし	該当なし
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	支援センターとの連携はとれていません。研修の案内等があれば、都度発信をおこなっている。	必要があれば支援センターとも連携をとっていき、今後も継続して研修の案内を発信していく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域の中学生の部活動を見学する機会などを設けさせていただいていますが、同年代との交流の機会は現在は設けておりません。	①はい 3 ②どちらともいえない 4 ③いいえ 1 ④わからない 8 同年代との交流は、子ども達への配慮も行いながら実施の検討をおこなっていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	講師として地域の方に来ていただく機会は設けています。地域の収穫体験に参加させていただく機会も設けています。また、機会がありましたら、地域との交流を行っていただけたらと思います。	今後は、地域との交流の機会を増やしていけたらと思います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容などは日々の連絡帳などでお伝えしています。利用者負担は契約時に重要事項説明書を参考にお伝えを行っています。	①はい 15 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 1 ④わからない 0	支援内容は継続して連絡帳でお伝えしていきます。負担額等は質問があれば随時お伝えしていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画をお渡しする際に支援内容の説明を行っています。	①はい 13 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 1 ④わからない 1	今後も継続して行っていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングは行っていませんが質問等があれば公認心理士や運動療育、講師の方の意見も交えて助言させていただいています。	①はい 4 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 4 ④わからない 7	今後機会があれば検討していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳に日々の様子などを記載しお伝えしています。また、送迎時にも様子等のお伝えも行っていきます。	①はい 15 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 1 ④わからない 0	今後も、継続して行っていき、より詳しくお伝えしていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があれば公認心理士の先生等と話をできる機会や、助言等をお伝えしています。	①はい 13 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 1 ④わからない 1	今後も、心理士の先生による助言などをおこなっていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会の開催は予定しておりませんが今年から、親子交流会の実施を検討しております。また、親子交流会時に保護者様同士の関わる時間を設ける予定です。	①はい 3 ②どちらともいえない 2 ③いいえ 5 ④わからない 6	年1回は親子交流会の実施を検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の連絡が上がった場合は、迅速に本社へ報告を行った上で対応しています。また、振り返りを行い問題解決も行っています。	①はい 11 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 4	今後も、変わらず迅速に対応していきしっかりと店舗内でも振り返りを行っていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	それぞれの特性に応じた声かけやツールの活用(絵カードなど)を行っています。	①はい 13 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 2	今後も、特性に応じて情報伝達の配慮を行っていきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月発行しているみかん通信で行事予定を発信しています。活動報告などはブログ及びみかん通信にて発信しています。	①はい 14 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 1	今後も継続して発信していく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きキャビネットにしまい限られた職員のみが閲覧可能となっています。	①はい 15 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 1	今後も厳重に取り扱っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを整備し、職員が見れる箇所にマニュアルを配置しています。保護者さまへの周知に関しては災害時・感染症発生時・事故発生時などご家庭の協力をいただくものについて文書によりお知らせしています。	①はい 16 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	開示されているマニュアルに変更等があれば都度発信していこうと思います。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の避難訓練を行っています。地震や火事、津波を想定した訓練を実施。また、夏場には消火器を使い消火訓練も行っていません。	①はい 9 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 7	土曜日の実施が多いため、平日も実施できる機会を増やしていく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会により、虐待防止委員が研修をうけ店舗の職員へ発信を行っています。また、会社案内の虐待研修への参加をしています。支援向上ミーティングを行い虐待防止へ努めている。		今後も研修のみならず、店舗内での振り返り等をおこない虐待防止へ努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当なし		該当なしだが、必要であれば委員会で慎重な検討をした上で保護者に説明を行い同意をいただき支援計画へ記載します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にアレルギーの有無の聞き取りを行っている。アレルギーがある場合、医師の診断書に基づき対応しています。		今後も継続して行う。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットや事故などは報告書に記入を行い保管しています。また、職員への全体共有も行い、必要があれば全体ミーティングで話し合いの機会を持っています。		今後も継続して行う。